

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：引久保地区

都道府県名：栃木
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	623	
	流域貯水便益	158	
	水質浄化便益	408	
山地保全便益	土砂流出防止便益	22,603	
	土砂崩壊防止便益	72,490	
総 便 益 (B)		96,282	
総 費 用 (C)		36,537	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{96,282}{36,537}$		= 2.64

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：小夜戸

都道府県名：群馬
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	335	
	流域貯水便益	93	
	水質浄化便益	220	
災害防止便益	山地災害防止便益	107,834	
総 便 益 (B)		108,482	
総 費 用 (C)		46,152	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{108,482}{46,152} = 2.35$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：只見川丸山

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	20,223	
	流域貯水便益	6,274	
	水質浄化便益	13,748	
山地保全便益	土砂流出防止便益	575,588	
	土砂崩壊防止便益	64,134	
総 便 益 (B)		679,967	
総 費 用 (C)		432,829	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{679,967}{432,829}$		= 1.57

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：諏訪山

都道府県名：茨城
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	113	
	流域貯水便益	19	
	水質浄化便益	81	
災害防止便益	山地災害防止便益	64,074	
総 便 益 (B)		64,287	
総 費 用 (C)		14,423	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{64,287}{14,423} = 4.46$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：月居

都道府県名：茨城
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	896	
	流域貯水便益	252	
	水質浄化便益	636	
山地保全便益	土砂流出防止便益	35,448	
	土砂崩壊防止便益	69,028	
総 便 益 (B)		106,260	
総 費 用 (C)		72,598	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{106,260}{72,598}$		= 1.46

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：復旧治山
 施行箇所：地蔵堂

都道府県名：静岡
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	1,369	
	流域貯水便益	407	
	水質浄化便益	901	
山地保全便益	土砂流出防止便益	29,585	
	土砂崩壊防止便益	71,492	
総 便 益 (B)		103,754	
総 費 用 (C)		42,530	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{103,754}{42,530}$		= 2.44

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：防災林造成
 施行箇所：お幕場海岸

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	84,472	
	流域貯水便益	27,826	
	水質浄化便益	60,252	
山地保全便益 災害防止便益	土砂流出防止便益	1,760,781	
	海岸侵食防止便益	678,454	
総 便 益 (B)		2,611,785	
総 費 用 (C)		317,095	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{2,611,785}{317,095}$		= 8.24

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：水源地域整備
 施行箇所：鱸ヶ池地区

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	流域貯水便益	93,002	
	水質浄化便益	201,384	
総 便 益 (B)		294,386	
総 費 用 (C)		67,411	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{294,386}{67,411} = 4.37$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：磐城地区

都道府県名：福島
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	271,368	
	流域貯水便益	62,338	
	水質浄化便益	140,713	
山地保全便益	土砂流出防止便益	278,752	
総 便 益 (B)		753,171	
総 費 用 (C)		44,229	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{753,171}{44,229} = 17.03$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：郡山地区

都道府県名：福島
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	80,011	
	流域貯水便益	14,984	
	水質浄化便益	34,155	
山地保全便益	土砂流出防止便益	82,190	
総 便 益 (B)		211,340	
総 費 用 (C)		10,577	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{211,340}{10,577} = 19.98$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：羽鳥地区

都道府県名：福島
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	32,127	
	流域貯水便益	7,211	
	水質浄化便益	16,005	
山地保全便益	土砂流出防止便益	32,991	
総 便 益 (B)		88,334	
総 費 用 (C)		8,654	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{88,334}{8,654} = 10.21$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：昭和地区

都道府県名：福島
 (単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	100,101	
	流域貯水便益	40,206	
	水質浄化便益	89,814	
山地保全便益	土砂流出防止便益	171,365	
総 便 益 (B)		401,486	
総 費 用 (C)		23,509	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{401,486}{23,509} = 17.08$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：東会津地区

都道府県名：福島
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	59,675	
	流域貯水便益	23,979	
	水質浄化便益	55,732	
山地保全便益	土砂流出防止便益	102,165	
総 便 益 (B)		241,551	
総 費 用 (C)		14,019	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{241,551}{14,019} = 17.23$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：伊南地区

都道府県名：福島
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	12,785	
	流域貯水便益	4,882	
	水質浄化便益	10,798	
山地保全便益	土砂流出防止便益	21,898	
総 便 益 (B)		50,363	
総 費 用 (C)		3,846	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{50,363}{3,846} = 13.09$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：湯ノ花地区

都道府県名：福島
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	37,294	
	流域貯水便益	14,236	
	水質浄化便益	31,505	
山地保全便益	土砂流出防止便益	63,840	
総 便 益 (B)		146,875	
総 費 用 (C)		11,538	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{146,875}{11,538} = 12.73$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：黒保根地区

都道府県名：群馬
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	176,115	
	流域貯水便益	41,463	
	水質浄化便益	90,863	
山地保全便益	土砂流出防止便益	180,905	
総 便 益 (B)		489,346	
総 費 用 (C)		24,999	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{489,346}{24,999} = 19.57$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：三川地区

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	171,130	
	流域貯水便益	149,507	
	水質浄化便益	329,462	
山地保全便益	土砂流出防止便益	292,989	
総 便 益 (B)		943,088	
総 費 用 (C)		33,653	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{943,088}{33,653} = 28.02$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：乙地区

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
環境保全便益	飛砂軽減便益	30,409	
総 便 益 (B)		98,531	
総 費 用 (C)		69,635	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{98,531}{69,635} = 1.41$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：瀬波地区

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	74,295	
	流域貯水便益	36,732	
	水質浄化便益	79,533	
山地保全便益 災害防止便益	土砂流出防止便益	109,018	
	海岸侵食防止便益		
総 便 益 (B)		299,578	
総 費 用 (C)		53,422	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{299,578}{53,422} = 5.61$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：お幕場地区

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	593,162	
	流域貯水便益	293,289	
	水質浄化便益	635,060	
山地保全便益 災害防止便益	土砂流出防止便益	870,440	
	海岸侵食防止便益		
総 便 益 (B)		2,391,951	
総 費 用 (C)		109,373	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{2,391,951}{109,373}$		= 21.87

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：山北地区

都道府県名：新潟
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	133,754	
	流域貯水便益	66,137	
	水質浄化便益	143,197	
山地保全便益 災害防止便益	土砂流出防止便益	196,281	
	海岸侵食防止便益		
総 便 益 (B)		539,369	
総 費 用 (C)		24,038	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{539,369}{24,038}$		= 22.44

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：佐賀野地区

都道府県名：静岡
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	104,737	
	流域貯水便益	62,301	
	水質浄化便益	176,772	
山地保全便益	土砂崩壊防止便益	1,166	
総 便 益 (B)		344,976	
総 費 用 (C)		17,307	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{344,976}{17,307} = 19.93$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：栗山地区

都道府県名：静岡
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	17,501	
	流域貯水便益	7,283	
	水質浄化便益	16,073	
総 便 益 (B)		40,857	
総 費 用 (C)		2,490	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{40,857}{2,490}$		= 16.41

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：大平地区

都道府県名：静岡
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	13,180	
	流域貯水便益	6,477	
	水質浄化便益	14,290	
山地保全便益	土砂流出防止便益	13,558	
総 便 益 (B)		47,505	
総 費 用 (C)		2,211	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{47,505}{2,211} = 21.49$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：京丸川地区

都道府県名：静岡
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	58,504	
	流域貯水便益	16,789	
	水質浄化便益	43,171	
山地保全便益	土砂崩壊防止便益	7,721	
総 便 益 (B)		126,185	
総 費 用 (C)		11,538	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{126,185}{11,538} = 10.94$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：イロウ沢地区

都道府県名：静岡
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	21,766	
	流域貯水便益	11,479	
	水質浄化便益	42,169	
山地保全便益	土砂崩壊防止便益	512	
総 便 益 (B)		75,926	
総 費 用 (C)		6,250	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{75,926}{6,250} = 12.15$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：白倉地区

都道府県名：静岡
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	15,719	
	流域貯水便益	8,278	
	水質浄化便益	30,437	
山地保全便益	土砂崩壊防止便益	363	
総 便 益 (B)		54,797	
総 費 用 (C)		4,808	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{54,797}{4,808} = 11.40$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：大川俣沢地区

都道府県名：埼玉
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	73,605	
	流域貯水便益	14,480	
	水質浄化便益	49,714	
山地保全便益	土砂流出防止便益	68,745	
総 便 益 (B)		206,544	
総 費 用 (C)		18,905	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{206,544}{18,905} = 10.93$		

様式1

便 益 集 計 表

(治山事業)

事業名：保安林整備
 施行箇所：老川地区

都道府県名：千葉
 (単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	500,618	
	流域貯水便益	132,124	
	水質浄化便益	571,321	
災害防止便益	山地災害防止便益		
総 便 益 (B)		1,204,063	
総 費 用 (C)		48,772	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{1,204,063}{48,772} = 24.69$		

様式1

便 益 集 計 表
(治山事業)

事業名：防災林造成
施行箇所：檜葉地区

都道府県名：福島
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
環境保全便益	炭素固定便益	1,187	
	飛砂軽減便益	30,697	
	風害軽減便益	22,780	
	霧害軽減便益	36,831	
災害防止便益	潮害軽減便益	416,199	
総 便 益 (B)		507,694	
総 費 用 (C)		61,862	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{507,694}{61,862} = 8.21$		